
アーユルヴェーダ研究

第 30 号
2000 年度版



日本アーユルヴェーダ学会

アーユルヴェーダ研究 No30

目次

第21回日本アーユルヴェーダ学会奈良研究総会 1999年10月2日～3日
テーマ 現代医療から未来医療へ —アーユルヴェーダ研究の方向性—

会 員 研 究 発 表

精神的教えに関する一考察 (3) —聖句をテーマとした瞑想において—	野坂見智代	4
「聖師シャンカラに見る統括的未来医療」 〈ヨーガ・スートラ註解書解明 (Yogasutrabhashyavivarana) より〉	木村 慧心	10
健診成績にみられる加齢とホメオスターシス —血清総コレステロール値における10年間の個人内変動— 静岡健康管理センター	加瀬澤信彦	13
<hr/>		
RESEARCH STUDY ON PUNSAVANA SANSKAR IN AYURVEDA (The Treatment of Getting a Mele Child) (Director; MAHARSI CARAKA AYURVEDA CENTR) 34,Central Market Ashok Vihar Phase-1, 110052, Dehli INDIA	Dr.N.A.SHARMA.M.D (AYU.)	19
アーユルヴェーダにおける男児出産のための治療 (上記載翻訳)	イナムラ・ヒロエ・シャルマ	22
<hr/>		
アーユルヴェーダに見る21世紀医療への提案 (大阪アーユルヴェーダ研究所)	イナムラ・ヒロエ・シャルマ	24
浄化療法とナシヤ療法を組み合わせたアーユルヴェーダ・ノーズケア (インディアン・ヘルスケア・センター ムクティ)	パティル・シーマ・長澤	28
密教と医学／安膳那眼薬を中心に	佐藤 任	30

◆ 会 員 研 究 寄 稿 連 載 1

ブツダの薬箱 (1) —薬用ジュース—	中村 知見	38
---------------------	-------	----

第21回日本アーユルヴェーダ学会奈良研究総会
特別講演 現代医療から未来医療へ
“予防と未病の違いについて”

春光苑漢方研修会 栗島行春 42

第21回日本アーユルヴェーダ学会奈良研究総会 2日目

特別講演 現代医学からの脱皮 山形謙二医師（神戸アドベンチスト病院副院長） 60

フィッシュボール討論
— 医療と私たちの暮らし — 73

司 会 山内宥巖
パネラー クリシュナ・U・K
藤森 弘（兼総会総合司会）
幡井 勉
中川 和也
池上 正司
山形 謙二
土居 成
井上 マサ子
発言参加 佐藤 任
飛田 洋子
難波 恒雄

会員発表レジュメ/総会后原稿が届いた分は前半に掲載

アーユルヴェーダ研究の今後 甲田医院 甲田光雄 86

MANAGEMENT OF VICHARCHIKA (DERMATITIS) IN AYURVEDA
DR. K. KRISHNARAJA BHAT 88

アーユルヴェーダを取り入れた3 in 1リフレクソロジーの提唱
○上馬場 和夫、許 鳳浩（富山県国際伝統医学センター）
柴田 稔（特別養護老人ホーム 光風苑）
笠島 学（光が丘病院、富山県高岡市） 94

編集後記 97
